

令和4年度総合防災訓練の実施について

(危機管理部危機管理課)

第1 島田市総合防災訓練（自主防災組織主体による防災訓練）

1 訓練実施日

令和4年8月28日（日）午前9時から正午まで

2 実施主体

各自主防災組織

3 訓練内容（例）

各家庭	<ul style="list-style-type: none">・ 家庭内DIGの実施、「家庭内チェックリスト」による家庭内の対策の検証・ 防災アプリ「静岡県防災」を活用した避難トレーニングの実施・ 自宅所在地の被害想定等の確認・ 自宅の耐震化、ブロック塀の転倒防止、家具・家電の固定、ガラス飛散防止措置等の安全対策の確認・実施・ 水、食料（7日分程度）、生活必需品、非常電源（乾電池等）、常備薬など備蓄品の点検・整備・ 電話不通時の家族の安否確認方法（災害用伝言ダイヤル等）や集合場所（指定避難所等）、避難ルートの確認・ 市の防災情報メールサービスへの登録、「黄色い旗」の用意など災害時の情報収集、伝達手段の確保・ 消火器、消火剤の使用期限等の確認・ 地域の自主防災組織が実施する防災訓練への参加 など
自主防災会	<ul style="list-style-type: none">・ 地域の危険箇所等の把握、地域の防災対策の理解促進、見直しの検討・ 自主防災組織本部運営マニュアルを活用した自主防災本部の開設、運営訓練・ 高齢者、障がい者等の避難行動要支援者名簿の作成と避難支援の検討・ 被害情報の収集、市本部への報告（防災無線の活用）・ 防災資機材の点検・取扱訓練の実施・ 避難所開設訓練 など

※ 訓練の実施及び内容については、各自主防災組織にて決定する。

4 その他

(1) 市災害対策本部への情報伝達訓練

各自主防災組織は、訓練参加人数を各避難所に配置している市の職員に報告し、市の職員は、市災害対策本部に報告するものとする。

(2) 衛星携帯電話通信訓練

衛星携帯が貸与されている町内（39町内）は、衛星携帯電話を使用できる状態にした後、指定された時間に衛星携帯電話から市災害対策本部に報告を行う。

第2 静岡県・島田市・牧之原市・吉田町・川根本町総合防災訓練

1 目的

東南海地震などの大規模災害の発生が危惧されている中、津波対策の重要性が指摘されるなど広域での連携の必要性が求められている。

このため、南海トラフ巨大地震発生直後の災害応急対策について訓練を実施し、県及び島田市、牧之原市、吉田町、川根本町の防災計画等の実効性を検証するとともに、国・県・市町防災関係機関等の連携強化、地域の防災体制の確立、大井川流域市町の協力と連携・検証を行うことで、大井川流域の住民の防災意識の高揚と防災知識・技術の向上を図ることを目的とする。

2 訓練実施日

令和4年9月4日（日）午前8時から正午まで

3 訓練の被害想定

令和4年9月4日（日）午前8時頃

南海トラフ巨大地震が発生し、県内の広い範囲で震度7を観測、間もなくして沿岸部に大津波が襲来した。

この地震により、建物の倒壊、津波の浸水、土砂災害、火災等の大きな被害が発生した。

浜岡原子力発電所は、津波による浸水はなく、非常用電源が供給されており、使用済み燃料プールの冷却・注水機能を維持している。

午前8時：地震発生（サイレン吹鳴・同報無線による広報）

4 訓練の重点項目

(1) テーマ

大井川流域・沿岸地域の協力・連携 ～減災への更なるステップ～

(2) 重点項目

- ・防災関係機関と密接に連携した実動能力の確認
- ・救護所、救護病院と災害拠点病院等が連携した医療救護体制の確立
- ・津波想定地域及び孤立予想地域からの住民、滞留者等の避難誘導・受入れ
- ・多様なニーズに合わせた避難所の開設・運営
- ・物資の各輸送拠点等から避難所・孤立集落までの円滑な輸送・配送・受入れ
- ・地域特性を踏まえた防災資源の活用
- ・自主防災組織、消防団、事業所等の協働
- ・将来の地域防災力を担う次世代の積極的な参画

5 参加機関

県、県警察本部、市町、消防本部、自衛隊、海上保安庁、国出先機関、ライフライン関係機関等

6 島田市における訓練概要

会場	訓練番号	訓練項目	訓練イメージ	参加関係団体	
大井川緑地	島 1-2	倒壊家屋救出救助訓練	倒壊家屋からの救出、救助訓練	市・自衛隊・警察署・消防署・消防団・NPO 災害救助犬静岡・自主防災組織	
	島 1-3	初期消火訓練	火災の初期消火訓練	市・消防署・消防団・自主防災組織・中高生	
	島 1-4	山林火災消火訓練	山林火災を想定したヘリコプターによる消火訓練	県・市・消防署・消防団・関係機関	
	島 1-5	ヘリコプター搬送訓練	広域搬送先を想定したヘリコプターの離着陸訓練	県・市・自衛隊・消防署・消防団	
	島 1-7	展示訓練	防災資機材及び災害対策車両等の展示	市・自衛隊・警察署・消防団・中部電力・NTT・関係機関	
	島 1-8	緊急交通路確保訓練	緊急道路確保及び交通規制の実施、倒壊した信号機の復旧訓練	市・警察署・静岡県電業協会	
	島 1-9	高圧発電機車両懸吊訓練	大型ヘリコプターによる、発電機車両を吊り上げる訓練	市・自衛隊、中部電力	
	島 1-10	体験訓練	地震体験車、煙体験ハウス、AEDなど体験訓練	市・消防署・自主防災組織・中高生	
	プラザおおり	島 2-1	本部運営訓練	市災害対策本部の運営訓練	県・市・自衛隊・警察署・消防署
		島 2-2	災害情報放送訓練	臨時災害放送局用機器を活用した住民への情報伝達訓練	東海総合通信局・市・町・FM島田
島 2-3		情報収集訓練	被害状況の収集訓練 ドローンを活用した情報収集訓練	市・自主防災組織・関係機関	
島 2-4		災害ボランティア本部運営・設置訓練	災害ボランティア本部の設置、受付、派遣等の運営訓練	市・社会福祉協議会・災害ボランティア団体・中高生	
島田第一中学校	島 3-1	避難所開設・運営訓練	避難所を開設し、避難者の受け入れなど運営訓練	市・自主防災組織	
	島 3-2	応急危険度判定訓練	避難所を開設するための応急危険度判定をする訓練	県・市・応急危険度判定士・自主防災組織	
	島 3-3	避難所用トイレ設営訓練	避難所用トイレを設営する訓練	市・自主防災組織	

	島 3-4	給水訓練	給水車による被災者への給水訓練	市・自衛隊・大井上水道企業団・自主防災組織
	島 3-5	緊急物資搬入訓練	緊急物資集積場からの物資の受け入れ訓練	市・自主防災組織・災害ボランティア団体・トラック協会
	島 3-6	災害ボランティア受入訓練	本部から派遣された避難所運営ボランティアの受け入れ訓練	市・自主防災組織・災害ボランティア団体
	島 3-7	救護所開設・運営訓練	市計画に基づく救護所の開設、運営訓練	市・医師会・歯科医師会・薬剤師会・看護協会、日本赤十字社
	島 3-9	訓練映像撮影・動画配信訓練	訓練会場の様子を高校生が撮影及びレポートし、YouTubeで配信する訓練	市・島田工業高校
五和小学校	島 4-1	観光客避難誘導訓練	観光客を避難所に誘導する訓練	市・自主防災組織・関係機関
	島 4-2	要配慮者支援訓練	避難者の状況を把握、分析し要配慮者を福祉避難所に取次ぐ訓練	市・県社会福祉協議会・DWAT・自主防災組織
初倉南小学校	島 5-1	津波帰宅困難者一時受入訓練	津波被害による帰宅困難者の一時的な受け入れ訓練	市・吉田町・自主防災組織
本田山荘	島 6-1	福祉避難所運営訓練	要支援者の福祉避難所への搬送、受け入れ訓練	県・市・自主防災組織・福祉関係施設・ボランティア団体
市立総合医療センター	島 7-1	災害拠点病院開設・運営訓練	救護所などから受け入れる負傷者のトリアージや処置訓練	市・医師会・歯科医師会・薬剤師会・看護学校・看護協会
	島 7-2	ヘリコプター搬送・受入訓練	2市2町による傷病者のヘリコプターによる搬送及び受け入れ訓練	県・市・町・自衛隊・総合医療センター
総合スポーツセンターローズアリーナ	島 8-1	緊急物資集積・搬送訓練	緊急物資集積場所から避難所への物資搬送訓練	市・トラック協会・関係機関
川根地区センター	島 9-1	遺体措置訓練（収容所運営）	遺体安置所の設営、身元確認などの訓練	県・市・警察署
市内未供用道路（島田市牛尾地内）	島 10-1	道路啓開訓練	土砂災害を想定した道路啓開訓練	市・災害協定団体
富士山静岡空港西側広場	島 11-1	緊急物資回収・搬送訓練	緊急物資を、航空機から投下し、その物資を回収、搬送する訓練	県・市・自衛隊
J R 島田駅	島 12-1	J R 利用客避難誘導訓練	J R 利用客への情報発信及び避難誘導訓練	市・J R 東海

